

### FC東京はクラブ設立25周年を迎えます

園スポーツ振興課 ☎481-7498



©F.C.TOKYO

# FC東京が小学校に やってきた!

調布市は、FC東京(ホームスタジアム:味の素スタジアム)を応援しています。6月14日にFC東京の森重真人選手、エンリケトレヴィザン選手、東廉太選手(8月からSC相模原に育成型期限付き移籍中)が市立滝坂小学校を訪問し、3年生と交流しました。今回は4年ぶりに小学校を訪問し、子どもたちと直接触れ合いました。

子どもたちから元気をもらいました。



森重選手



まずはお手本



校庭で選手たちと一緒に手を繋いで輪を作り、協力してボールを運ぶクラス対抗のドリブルリレーを行いました。

みんな元気に質問攻め!



ゲーム後、体育館で選手たちに「ゴールを決めた時の気持ちは?」「1日の中で必ずやることは?」「サッカー選手になるためには?」などの質問に答えてもらい、子どもたちは目を輝かせていました。

盛り上がり過ぎて嬉しかったです。



エンリケ選手

選手も子どもたちも真剣!

積極的に参加してくれて嬉しかったです。



東選手



最後にサイン入りフラッグと、サイン色紙、ノートなどをプレゼントされました。



F.C.TOKYO

ほかにもこんなに!

## FC東京の地域貢献

調布市は基本計画の中で「FC東京等様々な主体と連携したスポーツ振興等の推進」を掲げ、スポーツ分野だけでなく、教育・福祉・地域振興などの分野でFC東京と連携したまちづくりを進めています。



### ちょうふピースメッセンジャージュニア



FC東京を応援してください!

折り鶴の献納



市内の小学5・6年生を対象としたピースメッセンジャージュニアを、令和4年度は広島、令和5年度は大阪・広島へ派遣しました。

戦争・平和に関する学習とともに、FC東京の試合を観戦しました。子どもたちがサッカーを通じて戦争・平和に興味・関心を持つきっかけ作りにつながっています。派遣後は学習会でメッセージボードを作成し、FC東京のホームゲーム開催時や公共施設などで展示します。また、12月に報告会を行い、学びの成果や平和への想いを発信します。

### 楽しくやろうCCAゴミ拾い部との連携



石川ICC発案の「楽しくやろうCCA(クラブコミュニケーターアクション)ゴミ拾い部」に市職員が加わり、飛田給クリーン作戦などに参加しました。



### あそびサッカースクール

主に知的・発達障害のある方を対象とするサッカースクールです。年齢・レベル別のクラスがあり、コーチが優しく指導します。参加者が自然と笑顔になるところが魅力で、ボールを蹴る楽しさや、身体を動かすことが大好きになります。



### 高齢者体操教室

FC東京のトレーナーの指導で、高齢者向けにアレンジされた運動を楽しむ体操教室です。簡単なストレッチ後、サッカーボールを使った転倒予防トレーニングを行い、楽しく身体を動かすことができます。



### FC東京選手の私のすすめるこの1冊

FC東京の選手がおすすめる本を紹介しています。FC東京「調布の日」では、毎回配布予定部数を上回る人気の冊子です。また、中央図書館では、FC東京応援展示コーナーを設けています。



### あおあかドリルの配布

子どもたちの「体力」「スポーツに親しむ機会の向上」などに焦点を当てたドリルを市内の小学1年生に配布しています。子どもたちが運動・スポーツを楽しみ、思いやる機会づくりにFC東京と共に取り組んでいます。



### 予告 第3回FC東京青赤ストリート

FC東京ホームゲーム(vs広島)にあわせて、ステージイベント、調布市関連ブース、キッチンカーの出店などのイベントを行います。10月28日(土)午前11時~午後3時(予定) 園スタジアム通り(飛田給駅北口~甲州街道) 当日は周辺道路の交通規制を実施。詳細は後日市報でお知らせ



楽しい!